

橋梁のモニタリングシステムおよび床版診断機

分類コード	(工法(システム)・機器・材料)		
関連分類コード			
事例集リンク	(有 (無))		
問合せ先	会社名	エフティーエス株式会社	T E L 03-6206-2220
	部署	NDT 事業部	F A X 03-6206-2221
	住所	〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町 8-1 ヒューリック小舟町ビル 7F	
	E-mail・URL	E-mail : info@fts-ltd.jp	URL : http://www.fts-web.jp
内容	対象構造物	土木構造物および建築構造物	
	項目	橋梁のたわみ(変位)計測	
		床版の劣化診断	
使用機器			
使用実績			

IBIS-FS 橋梁のモニタリングシステム

コンクリート橋および鋼橋において必要以上にたわみがあり、問題が起きていないかを離れた場所から測定できるレーダ機器。

対象物としては、橋梁(コンクリート・鋼)、高層ビル、発電用風車、電波など。

<利点および特長>

- 変位を計測することで構造物の健全性を効率よく測定できます。
- 測定対象物に反射板をつけずに離れた場所から正確にモニタリングできます。
- わずか 2,3 分で橋の構造的な検査が可能
- 1km 離れたところからでもモニタリングが可能
- サンプル周波数は最大 200Hz
- 昼夜問わず、どんな天候でも測定可能
- 500m 以下であれば 0.01mm の変位測定が可能



RIS Hi-Bright コンクリート床版診断機

コンクリート製床版の健全性を非破壊で評価できます。

舗装厚やコンクリートスラブ厚、アスファルト厚などが測定可能であり、鉄筋のかぶりや位置が探査可能。しかも鉄筋が錆びているところがあるかどうかを確認できます。

また、スラブ内に欠陥がないかなども探査することが可能です。

<利点と特長>

■アスファルトの上からでも鉄筋の腐食状況を推定可能

■完全非破壊である

■1方向のスキャンで2次元データが取得可能

<仕様>

周波数：2GHz

スキャンインターバル：100scans/m

チャンネル数：16

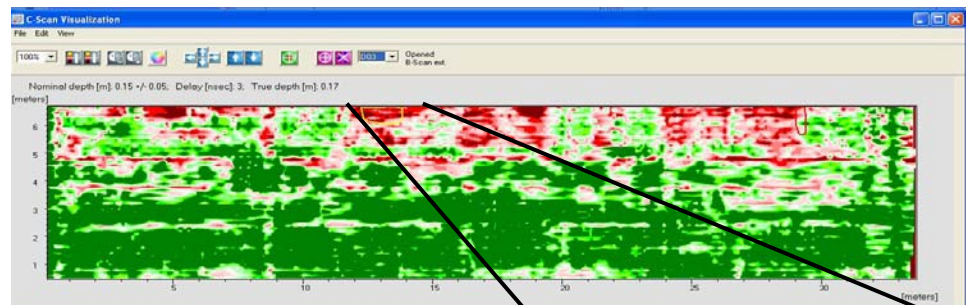
使用環境：IP65

操作スピード：1.8m/s

アンテナサイズ：91×42cm

重量：35kg

バッテリー：4時間



測定結果と実際の鉄筋の状況
赤くなっている部分をはつり出し
検証した結果です。
若干腐食しているのが確認できる



参考文献(発表論文)

—

特許取得

・有

・**無**

・出願中

資料作成日

2015年11月